

質問に対する回答について

件名	秋田自動車道 和賀仙人トンネル東工事
----	--------------------

番号	対象ファイル名等	対象ページ	質 問 事 項	回 答
1	単価表 NO.35 用排水溝PuL (S1) ・0.45・0.45 (F)		PuL(S1) の構造・規格が解りません。ご教示ください。	用排水構造物標準設計図集PuL(S2)・a・bの横鉄筋規格をD6とした構造とお考え下さい。 交付図書に誤りがありましたので後日訂正します。
2	単価表 NO.42 用排水溝PuL (S2) ・0.50・0.60 (F)		詳細図及び材料表をご提示ください。	設計図【本線外仮置場】19/23 Ds-PuL(GL2)-0.50-0.60(F)よりグレーチング蓋を控除したものになります。 交付図書に誤りがありましたので後日訂正します。
3	単価表 NO.264 撤去工 K(3) ・PuL・0.30・0.30 (T)		図面 本線 1/83 記号説明表に記載がありますが、水路本体はPu L=0.6m/個でしょうか。標準図集にも記載がありません。ご教示下さい。	L=2m/個となります。
4	単価表 NO.267 撤去工 P(H)・1・φ0.40 (T)		基礎形式は 全数砂基礎と考えてよろしいか、ご教示ください。	その通りです。
5	単価表 NO.276 撤去工 防雪柵B (T)		基礎コンクリートの形状が想定にて 図面 本線73/83に表記されています。特記には、コンクリートの処分まで含めた費用とされていますのでこの想定形状で考えてよろしいか、ご教示ください。	コンクリートの処分については構造物等取壊し (Type A)にて実施するのが正となります。 交付図書に誤りがありましたので後日訂正します。
6	特記仕様書	55頁	28-6-7汚濁水処理工の中で、泥土処理工についての記載が有りません。泥土処理の搬出先等をご教示ください。	土工部 (STA.31+00～STA.48+65) への搬出としてお考え下さい。

7	特記仕様書	70頁	28-22撤去工の中で、立入防止柵A (T)について、NEXCO交通安全施設・交通管理施設 標準図集に立入防止柵Aの記載がありません。図面及び単位重量をご教示ください。	立入防止柵標準図集に記載の一般形非積雪地用の通りとお考え下さい。交付図書に誤りがありましたので後日訂正します。
8	特記仕様書	71頁	28-22撤去工の中で、立入防止柵SA4(2)(T)について、NEXCO交通安全施設・交通管理施設 標準図集に立入防止柵SA4(2)の記載がありません。図面及び単位重量をご教示ください。	立入防止柵標準図集に記載の兼用型 積雪地用S4の通りとお考え下さい。交付図書に誤りがありましたので後日訂正します。
9	特記仕様書	70頁	28-22撤去工の中で、Gc-A-E(T)について、71頁の施工に基礎についての記載がありません。防雪柵と同様の施工と考えてよろしいでしょうか。ご教示ください。	防護柵標準図集ガードケーブルGc-A-7Eを撤去するものとお考え下さい。なお、基礎はありません。